

前橋 3年ぶり 甲子園

第92回
全国高校野球県大会



県大会3季連続V

3年ぶり5度目の甲子園出場を決め喜ぶ前橋商ナイン=上毛新聞敷島

▶決勝(上毛新聞敷島)

前橋工	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
前橋商	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	X	3

第92回全国高校野球選手権県大会は最終日の27日、前橋市の上毛新聞敷島球場で決勝を行い、前橋商が3-1で前橋工を下し、3年ぶり5度目の甲子園出場を決めた。

全国大会は8月7日から甲子園球場(兵庫県)で開かれる。対戦校は4日の抽選で決まる。

前橋市内の伝統校同士の両校は決勝初対決。第1シードの前橋商は左腕・野口亮太投手(3年)、春のセンバツ出場校の前橋工は右腕・平井東投手(同)の両エースが先発した。

前橋商は1点を追う二回裏、沢浦礼将内野手(3年)の2点本塁打で逆転。五回裏に後藤駿太外野手(同)の適時打で追加点を挙げた。

前橋商は県大会で、秋・春・夏の3季連続優勝を達成した。

前橋工は一回表、田中慶太郎外野手(3年)の適時打で先制したが、二回以降は打線が繋がらず、春夏連続甲子園出場を逃した。